

夢のあるまちづくりを市民の皆さまと

第35号

平成25年5月1日発行  
豊後大野市議会

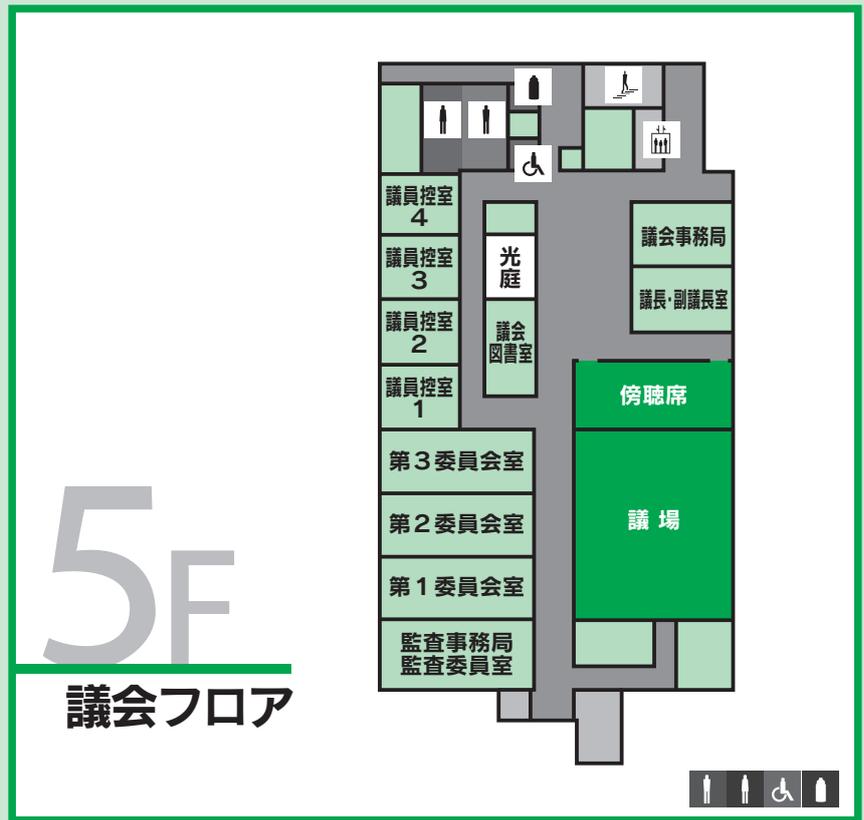
議会だより

# 声のかけ橋

- 議会フロアのご案内…………… 2～ 3
- 3月定例会
  - 平成25年度一般会計予算 …………… 4～ 5
  - 一般会計補正予算 …………… 6
  - 請願・陳情、人事案件…………… 7
  - 賛否一覧 …………… 8
  - 14名の議員が市政を問う …………… 9～ 22
- BCAT ～市議会の話題や活動を紹介～ …… 23
- 行政視察の受入実績 …… 24
- 2年を振り返って～広報委員を務めた6名の方から～ …… 25
- キラリ☆ひと言 …………… 26



# のご案内



## 議会フロアの特徴

- ①誰でも気軽に傍聴いただけるように、傍聴席の入口にゆるやかなスロープを設置しています。
- ②傍聴席には、車いす利用者のスペースを確保しています。
- ③質問する議員の表情などを確認できるように、傍聴者用モニターを設置しています。
- ④傍聴席に記載台を設置しています。また、難聴者の方が質問や答弁を明瞭に聴くことができるよう磁気ループ専用受信機を10台用意しています。
- ⑤議場は、議員と執行部が向かい合って質問や答弁を行う対面演壇式としています。
- ⑥議長・副議長室の内装や議場の机には、地元産木材を使用しています。

# 議会フロア



●見学を希望される方(個人・団体含む)は事前に、議会事務局までご連絡ください。

Tel. 0974-22-1001 市内無料電話 9-22-1001

**平** 成25年第1回定例会は、3月1日から18日までの18日間の会期で開催しました。

**初** 日には、市長から行政報告が行われ、その後平成25年度当初予算や「豊後大野市情報公開条例の一部改正」など47議案と請願2件が提出されました。

**3** 月5日から3日間にわたり行われた一般質問には14名の議員が登壇し、太陽光発電や農業、教育、福祉など、執行部と活発な論戦を展開しました。

(9ページ参照)

また、予算特別委員会を設置し、平成25年度一般会計当初予算などについて、慎重に審査を行うとともに、総務・

# 平成25年度 **骨格予算** を可決

《一般会計予算総額》

# 215億円

## 【一般会計の主な事業】

障害福祉サービス事業	8億8422万円
保育所運営事業	7億257万9千円
農業用施設災害復旧事業	5億3579万5千円

会 計 名	25年度当初	24年度当初	前年度比(%)	
一 般 会 計	215億円	262億6000万円	△18.1	
特別会計	国民健康保険	53億6628万3千円	54億7867万9千円	△2.1
	後期高齢者医療	5億6865万2千円	5億6081万6千円	1.4
	介護保険	68億876万1千円	63億287万5千円	8.0
	農業集落排水	2億4376万5千円	2億5614万9千円	△4.8
	公共下水道	9912万5千円	9654万6千円	2.7
	浄化槽施設	4920万7千円	4860万2千円	1.2
	簡易水道	3億235万1千円	3億743万7千円	△1.7
計	134億3814万4千円	130億5110万4千円	3.0	
合 計	349億3814万4千円	393億1110万4千円	△11.1	

会 計 名	25年度当初	24年度当初	前年度比(%)		
企業会計	特別会計 上水道	収益的収入(水道料など)	2億5480万4千円	2億5966万4千円	△1.9
		支出(事務費、人件費など)	2億211万2千円	1億9380万9千円	4.3
		資本的収入(起債、国庫補助金など)	10億6672万1千円	3億9140万6千円	172.5
	特別会計 病院事業	支出(工事請負費など)	12億2946万2千円	5億1319万4千円	139.6
		収益的収入(医業収益など)	32億2409万2千円	33億2691万5千円	△3.1
		支出(人件費、医薬品など)	33億302万9千円	33億1835万9千円	△0.5
資本的	収入(一般会計繰入金など)	2億3501万9千円	2億9881万1千円	△21.3	
	支出(起債償還金など)	3億1436万1千円	4億2327万8千円	△25.7	

※骨格予算＝新年度に市長選挙などを控えた自治体が、最低限必要な経費を盛り込んで編成する予算。

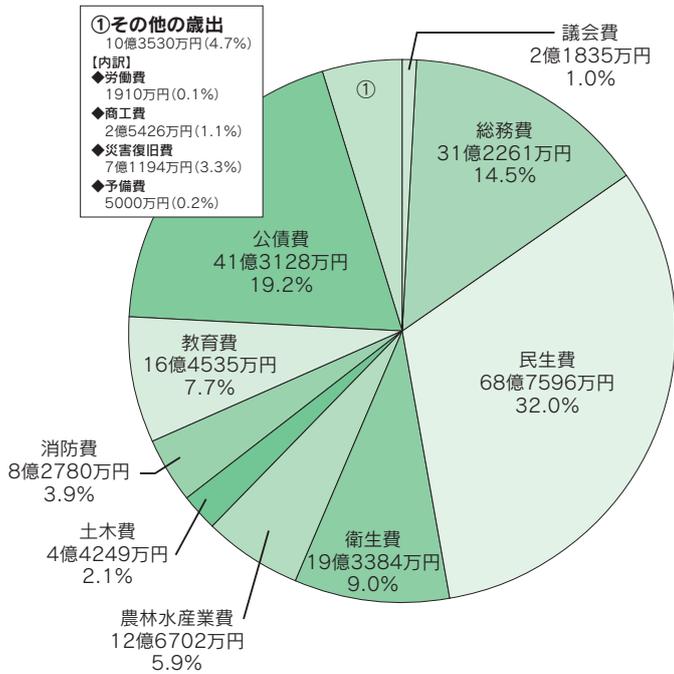
厚生文教・産業建設の3常任委員会を11日に開催し、付託された16議案と請願2件について、慎重に審査しました。終日には、3常任委員会の委員長報告がそれぞれ行われ、「豊後大野市営住宅条例の一部改正」などをはじめとする議案42件や請願2件、追加議案の人事案件2件、8日に先議された補正予算(一般会計・特別会計)5件についても、原案のとおり可決しました。

なお、請願2件については、執行機関に送付し、その処理の経過および結果の報告を請求しました。

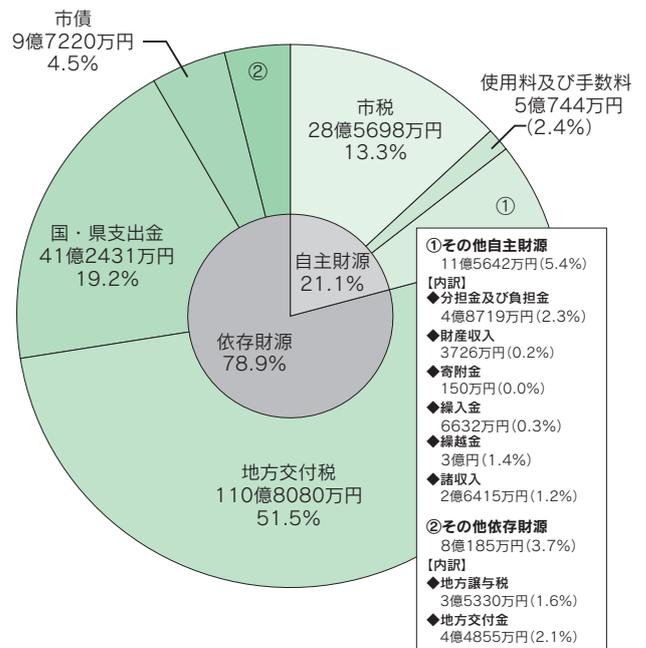
今定例会には、延べ64人の方々が傍聴に訪れました。

## 一般会計予算の内訳

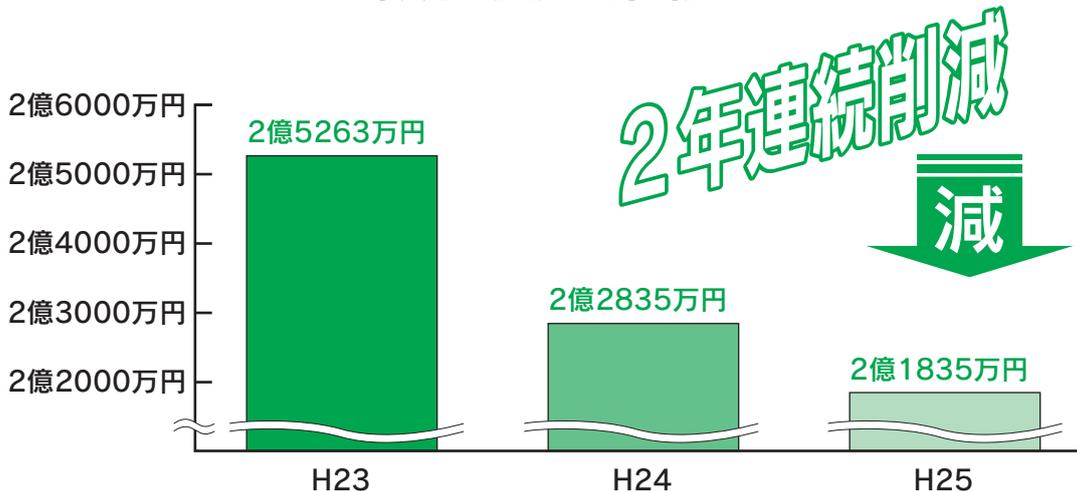
### 歳出 一般会計の使いみち



### 歳入 一般会計の財源



## 議会費の推移



# 平成24年度 一般会計補正予算(第7号)

## 国の第1号補正予算(地域の元気臨時交付金)関連

# 3億9039万6千円

追加

通常補正予算が4億6871万円の減額となっているため  
総額では7831万4千円の減額です。

### 《一般会計予算総額》

# 282億8832万1千円

#### 中学校耐震化事業 1億2460万円



安心安全な学校施設の整備を行うものです。  
【対象校】大野

#### 小学校耐震化事業 1億8630万円



新田小学校

安心安全な学校施設の整備を行うものです。  
【対象校】新田、清川、緒方

#### 【その他の主な事業】

市営土地改良事業	1200万円
ケーブルテレビ管理事業	1049万6千円
林道維持管理事業	1000万円
スポーツ施設管理事業 (朝地体育館の改修)	870万円

あなたの意見や要望



請願・陳情

● 備品購入及び建設（建築含む）工事発注に関する請願  
採択

経済が冷え込む中、工事件数も以前に比べ少なくなっており、市内業者の受注機会も減少している。

また、平成23年度、平成24年度の入札の実績では、市内への受注機会を増加させていることもうかがえるが、JVを組んでの大型事業が金額のウエイトを大きくしている。

そこで、今後は市内業者がより多くの事業を受注できるよう計画し、商工業の発展を請願するものです。

● プレミアム付き商品券発行事業に関する請願

採択

商工会では、市の援助の下、平成21年度からプレミアム付き商品券を発行してきた。

しかし、経済が冷え込む中で、中小企業の商工業者は消費の落ち込みなど厳しい状況にあり、廃業に追い込まれている事業所もある。

このプレミアム付き商品券の発行により、市内での購買力が高まり、商工業の振興、ひいては商工会員の意欲向上にもつながっている。

そこで、商工業の発展はもとより、地域の発展のために本事業を平成25年度も継続するためにも、事業の補助を請願するものです。

固定資産評価審査委員会委員



かとう きぬよ  
加藤 絹代氏

【千歳町高畑】

任期 自：平成25年4月1日  
至：平成28年3月31日

公平委員会委員



ただ てつろう  
多田 哲朗氏

【清川町宇田枝】

任期 自：平成25年4月1日  
至：平成29年3月31日

いずれも全会一致



人事案件

固定資産評価審査委員会＝固定資産課税台帳に登録された価格に関する不服を審査決定するために設置された機関（行政委員会）。

公平委員会＝地方公共団体職員の利益の保護と公正な人事権を保障するために設置された機関（行政委員会）。

各議員の議案に対する賛否の状況

※○=賛成 ×=反対 退=退席 欠=欠席 除=除斥 小野栄利議員は議長職のため表決権はありません。

会派名 議員名 件名	議決の結果	議決月日	清風クラブ						緑政会					無所属の会									
			小野泰秀	高山豊吉	伊藤憲義	生野照雄	渡辺一文	宮成寿男	佐藤徳宣	佐藤辰己	首藤正光	宇野克哲	長野健児	小野順一	和田哲治	香掛義範	宮成昭義	深田征三	衛藤正宏	赤嶺謙二	恵藤千代子	衛藤竜哉	神志那文寛
情報公開条例の一部改正	可決	3月18日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
新型インフルエンザ等対策本部条例の制定	可決	3月18日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
障害者自立支援法の改正に伴う関係条例の整備	可決	3月18日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
児童館条例及び朝地憩いの村条例の一部改正	可決	3月18日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
指定地域密着型サービスの事業に係る申請者の要件並びに人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の制定 ほか1件 ※	可決	3月18日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
指定通所介護事業所条例の一部改正	可決	3月18日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
総合福祉センター条例の廃止	可決	3月18日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市道の構造の技術的基準等に関する条例の制定	可決	3月18日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
準用河川に係る河川管理施設等の構造の技術的基準に関する条例の制定	可決	3月18日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
移動等円滑化のために必要な特定公園施設の設置に関する基準を定める条例の制定	可決	3月18日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
都市公園条例の一部改正	可決	3月18日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市営住宅条例の一部改正	可決	3月18日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
道路占用料徴収条例の一部改正	可決	3月18日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
布設工事監督者及び水道技術管理者の資格等に関する条例の制定	可決	3月18日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
玖珠町との証明書等の交付等に係る事務の委託	可決	3月18日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第一次豊後大野市国土利用計画	可決	3月18日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公の施設の指定管理者の指定(豊後大野市徳田白楊記念館) ほか14件 ※	可決	3月18日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成24年度一般会計補正予算(第7号)	可決	3月8日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成24年度国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	可決	3月8日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成24年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	可決	3月8日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成24年度介護保険特別会計補正予算(第4号)	可決	3月8日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成24年度病院事業特別会計補正予算(第4号)	可決	3月8日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成25年度一般会計予算	可決	3月18日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
平成25年度国民健康保険特別会計予算	可決	3月18日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
平成25年度後期高齢者医療特別会計予算	可決	3月18日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
平成25年度介護保険特別会計予算	可決	3月18日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
平成25年度農業集落排水特別会計予算	可決	3月18日	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成25年度公共下水道特別会計予算	可決	3月18日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成25年度浄化槽施設特別会計予算	可決	3月18日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成25年度簡易水道特別会計予算	可決	3月18日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成25年度上水道特別会計予算	可決	3月18日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成25年度病院事業特別会計予算	可決	3月18日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公平委員会委員の選任	同意	3月18日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
固定資産評価審査委員会委員の選任	同意	3月18日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
備品購入及び建設(建築含む)工事発注に関する請願	採択	3月18日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
プレミアム付き商品券発行事業に関する請願	採択	3月18日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※ほか1件およびほか14件についても、それぞれ1件ずつ議決しました。  
 ※紙面の都合上、全議案を掲載しておりませんが、議会ホームページや議会事務局にてご覧いただけます。

# 大丈夫か太陽光発電

「導入メリットのある事業」

**質**

本市が取り組もうとしている太陽光発電は、自らが売電用途で設置し、収入を得ようとするものは全国的に見ても極めて珍しいが、設置費用は総額いくらか。

**答** 市長

20年間で総額約12億6千万円必要になりますが、売電収入が税込約19億4千万円見込めます。

**質**

太陽光発電は県内では本市以外に取り組んでいる自治体はなく、他の自治体を取り組まない要因としてどのようなことが考えられるか。

**答** 市長

一から計画をしていく自治体では、短期間での対応ができなかったなどが要因ではないかと考えられます。

**質**

今後どのような工程で、事業を進めていくのか。

**答** 市長

平成25年度内の建設完了を目指し、6月定例会で事業費や関係条例などを審議していただくことになると思っています。



おのやすひで 小野泰秀



候補地の旧清川西中学校跡地

## 少子高齢化と若者の定住対策について

～全課で連携を<sup>ほか</sup>図りながら、まちづくりを推進する～

**質**

本市は少子高齢化が進んでおり、このまま人口が急減すれば地域の活力は衰退し、地方交付税の削減や租税収入の減収、農林業、商業においては後継者不足や商店街の衰退、産業の停滞、廃業、倒産など地域経済に大きな打撃となる。

市としての少子高齢化対策や若者の定住対策は。

**答** まちづくり推進課長

「豊後大野市キラキラ子どもプラン」の実践や企業誘致、新しいビジネスチャンスを創造できるような商工業の活性化を進めていきます。

また、人材の育成や確保を図り、若者向けの対策として、地元産木材を使った低価格住宅の建設ができないか検討したいと考えています。

## 災害から市民をどう守る

～新たに170人の防災士が誕生～



ひろまさ とうへい  
市長 藤 正 宏

**質**

独り暮らしの方や高齢者の多い本市において、市民の方々をどう守り、防災意識の高揚を図るのか。

また、高齢化に伴う生活道路の整備をどう考えているのか。

**答**

総務課長

平成24年度は、県と共同で防災士の養成講座を開催した結果、新たに170人余りの防災士が誕生する見込みで、地域における防災リーダーとして、自主防災組織活動を牽引していただきたいと考えています。

また、生活道路の整



大分県防災士養成研修(豊後大野市会場)

備については、市道の除草のほとんどを自治区の自主的な道路愛護作業に担っていただいている現状で、作業していたいただいた約1091キを単純に作業委託の単価で試算すると、1億円以上の費用が必

要となることや作業の適期が夏期に集中することなどから、高齢化が進む中で大変困難になっていると考えますが、今後も地域の課題として可能な限り道路愛護作業の継続をお願いしたいと考えます。

## 「大分の野菜畑 豊後大野」を 伝達できるプロの育成は

～農業広報専門員などの配置を検討～

**質**

農産物価格の低迷は、農業所得の減少や農業者の減少を招く。

これからの農業は、安心してものづくりのできる農業でなくてはならないと考えるが、「大分の野菜畑 豊後大野」の農産物を宣伝できる農業広報専門員などの人選、育成により、生産者と消費者をつなぐコミュニケーションの設置について伺う。

**答**

市長

農業広報専門員や地産品推進員は、専門的な役割を担うものとして大きな期待ができませんので、JAと連携を取りながら配置について検討していきます。



あか けん じ  
赤 嶺 謙 二

## 太陽光発電、やるべき

～最良の方法の一つ～

**質**

今この時期に、自治体が直営でやるべき事業ではない、との声がある。

しかし、今この時期だからこそ、跡地利用の観点からもやるべき、と思うが。

**答** 市長

学校跡地などの遊休公有地を有効活用して自主財源を確保することは、本市にとって最良の方法の一つであると考え、計画を推進しているところです。



候補地の旧上緒方小学校跡地



旧西部清掃センター跡地(大野町・緒方町)

## 旧三重高校の跡地利用

「見直しや提案は難しい」

**質**

平成24年9月議会で的一般質問に関連して、批判をいただいた。

それによると、自己

批判やお詫びではなく、計画の見直しや新たな提案をすべきとあった。

契約書を交わした今となって、本当にそれが可能か。

**答** まちづくり推進課長

市としても、後藤学園の拡充・発展を願う

ところですが、利用計画の見直しや新たな提案については、学園の教育方針や運営に関わることであり、市が関与することは難しいと考えます。

## 豊後大野市に熱あれ、光あれ

「主体性と誇りを持つ」

**質**

市長が思い描いている本市の未来像は。

**答** 市長

市民が主体性と誇りを持って自治を行うまちこそ、我が豊後大野

市の未来の姿です。

この未来の姿を実現するために政策理念として、①安全安心コミュニティの形成、②農林畜産業の振興、③産業集積と定住促進、

④地域振興と観光交流人口の拡大、⑤芸術・文化・教育・スポーツが躍動するまちづくりの5点を掲げ、本市の発展に取り組みたいと考えています。

# 豪雨災害復旧を急げ

～早期復旧に取り組んでいる～



よし のり とう 伊 藤 憲 義

**質**

他市では入札不成立が相次いでいるが、本市の入札状況を伺う。また、落札しても採算が合わないなどの声があるが、積算基準と実勢価格は適正か。

**答**

市長  
道路橋梁災害や河川災害、農地災害など計291件中41件を発注済みで、不落札は1件となっており、この1件は次年度繰り越しを予定しています。残りの箇所については、早期復旧に向け発注準備を進めています。

**質**

建設課の発注工事は、積算基準・主要資材単価ともに大分県土木建築部が算定したものを採用しており、県はできる限り実勢に見合うように毎月変動調査を行い、必要があれば価格を改定しています。

**答**

農地整備課長  
平成24年12月28日に全箇所現地査定を終了しており、発注計画については、公共土木災害や河川、県道、市道などと関連のある箇所、続いて緊急性の高い農業用施設や影響する農地面積が大きい箇所、3番目に作付け不能面積が大きい農地、4番目にその他の農地や農業用施設の順に発注していきたいと考えています。



緒方町志賀

また、平成25年度産米の作付けまでに復旧できることが望ましいと考えますが、他事業

との関連や本市を含む豊肥地域の災害が甚大であったことから、全てを完了することが困

難な状況です。引き続き、被災箇所早期発注に努めていきたいと考えています。



みや なり あき よし  
宮 成 昭 義

## スポーツ行政を

### 市長部局に移行する考えは

～ 現段階では考えていない ～

**質**

スポーツ振興法が50年ぶりに改正され、「スポーツ基本法」が施行されたことにより、市民、関係団体、行政が一体となった健康づくりなどを醸成していくことが重要と考える。

**答**

教育長

そのためには、保健、医療、介護予防、学校も含めた教育部門がそれぞれ実施している施策・事業の連携により、効果的・効率的な事業展開ができるかと考えるが、その考えは。

**質**

教育長

スポーツ行政を教育委員会から市長部局に移行し、縦から横のネットワークとして構築をなすべきと思うが。

**答**

教育長

スポーツ振興を所管する教育委員会としては、スポーツ基本法の趣旨を真摯に受け止め、スポーツの振興・推進を図りたいと考えます。ご提案のように、保健、医療、介護予防、学校も含めた教育部門がそれぞれ実施している施策・事業の連携をとることで、ま

スポーツ行政を展開する中で、必要に応じて関係部署と連携を図っていますので、特に支障なく業務の推進に当たることができたと認識しています。

づくり基本条例施行に伴い、市民との連携が必要なことから行政内部も課を超えた一層の連携が必要と考えます。

また、スポーツ少年団のようにスポーツを通じた健全育成は教育的視点からも外すことはできません。さらに、社会問題となっているスポーツ界における体罰問題は、人権教育の観点が非常に強いと考えていることから、現段階でスポーツ行政を市長部局に移行することは考えていません。



豊後大野市スポーツ少年団卒団式

## 市消防署員の健康について

～健康保持に努める～



わた なべ かず ふみ  
渡 辺 一 文

**質**

健康診断を行っていると聞くと、市としてはどの程度の内容で行っているか。

**答**

消防長

前途ある職員を失ったことは、非常に悔しく残念でなりません。

総合健診として職員の一般健康診断を大分県市町村職員共済組合に委託し、労働安全衛生法に定められた検査項目「身長・体重・血圧などの一般検査、尿検査、便潜血」などを行い、検査データに基づき医師の診察を全職員対象に市民病院で実施しています。

**質**

二度と起きないように対策は考えているか。

**答**

消防長

これまでどおり総務課人事給与係と調整し、消防署員の総合健診を年度当初の4月、特定業務従事者健診を後半の11月にと、年2回の健診を実施します。

再検査に該当する職員については早急に精密検査や医師の受診を指導するとともに、職員には個々の健康意識の高揚を促し、業務中においてミーティング時に所属長が職員の健康状態を確認します。また、職員の健康管理について、産業医や

市の保健師の指導を仰ぎながら健康保持に努めていきます。

## 太陽光発電の保守点検は

～十分な管理ができるよう対応～

**質**

太陽光発電の保守点検はどのように行うのか。

**答**

市長

20年間良好な状態を維持し、安定的な発電を行うためにも、保守方法などについては、

外部委託なども含めて、十分な管理ができるよう対応を考えているところですよ。

なお、当該地の美化などの保全管理については、地元自治会に委託する方向で検討しています。



候補地の旧小富士小学校跡地（緒方町）



ながの けんじ  
市長 野 健 児

## 集落営農で農家と農地を守ろう

～集落営農の組織化・法人化を支援～

**質**

集落営農組織数については、県下でもトップクラスであるが、組織の育成など今後の取り組みについて、また、組織構成員の高齢化などの諸課題も生じてきているが、その対策について伺う。

**答**  
市長

第3期対策の中山間地域等直接支払制度や水田経営所得安定対策などの活用による組織化のメリットを周知し、集落営農の組織化や法人化を支援します。



市集落営農法人連絡協議会と産業建設常任委員との意見交換会

また、各組織においては、役員の高齢化、オペレーター不足が顕著であり、後継者の確

保が重要課題となっているため、認定農業者や他の組織との連携も必要となります。

**質**

畦畔管理省力化事業の取り組みについて伺う。

**答**  
市長

本市は平成23年度に県と協力し、集落営農

## けいはん きつい、危険な畦畔雑草管理

～センチピードグラスで軽減を～

推進における「中山間地域畦畔管理モデル事業」を実施しました。

これは、課題となっている草刈作業を省力化するため、「センチピードグラス」という、芝の種の吹き付けを行い、雑草を抑制することで夏場の草刈をなくすという技術の実証事業です。

モデル事業では、種の吹き付けを業者に委託しましたが必要となる経費が高くなることから、今後は県と協力し、集落営農組織を対象としたセンチピードグラス吹き付け機械の導入を考えています。

**質**

機械の導入にあたっては、県より3分の1の補助金があるが、市も3分の1の補助がでないか。

**答**  
農業振興課長

補助については、今後、協議をしていきたいと考えています。

## どうする 市民憲章

～市民の認知度を高める～



お てる の しょう  
雄 照 生

**質**

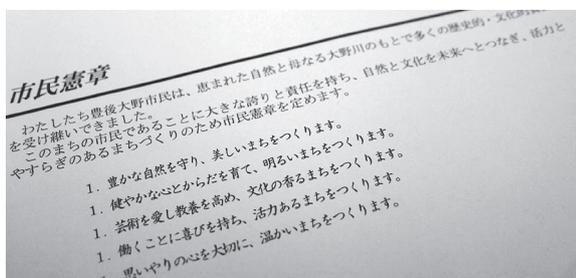
市民憲章は、市民が連帯し、一体感を醸成する、まちづくりの基本であるが、市民の心の中に定着しているか疑問に思う。

今のままでは、空文に等しくみえるが。

**答**

市長

市民憲章制定後に、市報や市ホームページを通じてお知らせをするとともに、市勢要覧や市議会の概要などの冊子に掲載し、できるだけ多くの方々の目に触れていただけるような取り組みを行ってききましたので、市民の方



も見ていただいていると思われまふ。今後、市報やホームページ、ケーブルテレビなどを活用して、今一度、市民の皆さまに十分認知していただけるよう努力していきます。

## 命の尊厳を考えよう

～道徳心の向上に努める～

**質**

痛ましい集団リンチ事件について、教育委員会としては、どのように捉えて、学校現場に新たな指示をしたのか。

**答**

教育長

市内小中学校18校に對し、「児童生徒の状況把握及び組織的対応、関係機関との連携について」を通知しており、道徳の時間や人権教育を通して、命の尊厳や思いやりのある豊かな心をもった児童生徒の育成に取り組んでいきます。

## 生活排水処理率の向上を

～引き続き啓発活動を実施～

**質**

合併浄化槽事業の進捗状況は。

**答**

上下水道課長

平成21年度以前は、年間100基程度の整備基数であったものが、

平成22年度から平成24年度までの3年間を重点推進期間と位置付け、サンセット方式で実施した結果、この3年間で1049基を整備しました。

引き続き浄化槽を普及していく必要があることから、国の基準額に市で独自に10万円の上乗せを継続していきたいと考えています。



おの じゅん いち  
小野 順一

## ※ 心配される「PM2.5」

～情報提供などに努める～

**質**

中国で深刻な大気汚染が発生しているが、健康被害などへの対応策は。

**答**  
市長

「PM2.5」は、とても小さい粒子状の物質であることから、呼吸により肺の奥まで入り込みやすく、呼吸器系疾患、循環器系疾患の原因になると言われています。  
環境省は、注意を必要とする暫定的な指針値を「1日平均で1立方メートルあたり70マイクログラム」と決めました。

現在、県内に「PM2.5」の測定局は、県の設置している日田市ひたしの1カ所、大分市が設置している大分市内の3カ所おおいちで、本市にも豊肥保健所に二酸化窒素や光化学オキシダントなどを測定する測定局はありますが、「PM2.5」の測定は行われていません。  
今後は、その測定局を使い、測定が行えるようにするよう県に働きかけをし、情報収集に努め、市報やホームページ、ケーブルテレビなどを利用し、市民の皆さまへの「PM2.5」に関する知識、情報の提供などを行っていきたいと考えています。

**質**

山林あるいは森林へごみの不法投棄がされ、本来の多面的機能が果たされていないように思うが、対応策は。

**答**  
市長

廃棄物の不法投棄は犯罪であり、不法投棄を行ったものは、5年以下の懲役または1千万円以下の罰金に処せ

られ、法人にあつては、3億円以下の罰金、未遂行為であっても不法投棄となる場合があります。

現在、ごみ捨て禁止の看板の設置や巡回パトロール、市報やホームページ、広報車による巡回などを行い、啓発に努めています。また、自治会から選

出していたいた環境衛生委員や豊肥保健所、豊後大野警察署との連携を図りながら対応をしています。

今後は、不法投棄をすることで環境が破壊され、徐々に土地が汚染されていき、自らに降りかかってくるなどの啓発も必要であると考えています。



豊肥保健所の測定局

※PM2.5=大気中に浮遊する粒子状物質のうち、粒子の直径が2.5マイクロメートル（マイクロは100万分の1）以下の特に小さな粒子。

## 特色ある学校づくりの取り組みは

～積極的に推進していく～



や 竜 哉  
たつ 藤  
とう 衛

**質**

「特色ある学校づくり事業」の成果報告が行われ、各学校の熱意を強く感じた。

この事業の継続を願い、さらに良い方向に向かうよう教育委員会の意気込みを伺う。

**答**

教育長

報告された具体的な実践内容は、地域の遺跡や伝統芸能を学んだ「ふるさと学習」とリンクした学校が6校、農業体験学習を中心にした食育の取り組みが4校、高齢者や地域とのふれあいを中心にした取り組みが3校、小

中連携や学校図書館の活用などの学校研究を深化させた実践が5校でした。  
特に、調べ学習を活用した考える学習を市全体に広げていけたらと考えています。



特色ある学校づくりの稲刈りと甘酒づくり (犬飼小学校)

**質**

中国からの大気汚染は無関心ではいられないくなり、幼児から高齢者の幅広い世代の健康に及ぼす影響が心配である。

市独自の監視をし、それを市民に情報として知らせる必要があると考えるが。

**答**

市長

現在、豊肥保健所に設置してある測定局に「PM2.5」用の測定器を取り付けるよう、県に対して働きかけを行っています。

今後は、県などと連携を密にして情報収集に努め、現状の連絡体制、情報提供体制を使い、広く市民の皆さまにお知らせしていきたいと考えています。

## 「PM2.5」は大丈夫か

～情報収集に努め、市民に広く周知する～

## グループホームなどの 防災対策は大丈夫か

～消防署の検査を受け、点検を行った～

**質**

グループホームなどの火災が相次いで発生しており、痛ましい犠牲者が出ている。

本市も多くの施設を有しているが、防災対策は大丈夫なのか。ま

**答**

高齢者福祉課長

た、担当課や消防署の指導、検査などは十分か伺う。

市内には、52カ所の入所施設があり、長崎

市のグループホーム火災以降、市職員が指導や助言を行い、消防署の立ち入り検査を行ったところでは。



こよち とうちよこ  
恵 藤 千代子

## 三重児童館の建て替えを

～平成26年度内に新築を検討中～

**質** 子どもたちは、「大きな児童館が欲しい。」と願っているが、現段階での検討状況は。

**質**



三重児童館

**答** 市長

建設予定地として、旧中央公民館南側駐車場部分、もしくは旧庁舎敷地の一角を考えています。

今後の予定は、平成26年度内の完成に向け、平成25年度は児童館の規模の設定や補助金など、関係機関との協議を進めていきます。

## 本市を担う人材育成は

～夢と志、「郷土を愛する子ども」を育成～

**質** 「ふるさと学習」事業の推進状況と今後の取り組みは。

**質**

**答** 教育長

総合的な学習の時間を中心に、全ての教科・領域を横断的に体系化した年間指導計画を教育課程に位置付け、年間50時間から70時間、取り組んでいます。

「ふるさと学習」では、地域の方々との出会いがあり、地域の力を活用することで、学校の活性化も図られていますし、逆に地域にも元気を届けています。

来年度も引き続き、「ふるさと学習」を中心に教育TRY運動を推進していきたいと考えていますし、ジオパーク認定の取り組みにも「ふるさと学習」を通して積極的に関わりたいと考えています。

**答** 教育長

各学校独自のテーマを設定しながら特色ある取り組みを展開してきましたが、事業として予算化することにより、実践内容がより拡大され、活動範囲も広がり、講師などの派遣もできるようになりました。

今後は、「ふるさと学習」との組み合わせも積極的に推進していきたいと考えています。

**質**

中学校3年生を対象にしたふれあいミーティングは。

**答** 市長

今後も、協働によるまちづくりを進めていくため、子どもから高齢者までの多くの市民の皆さまが「何を望み」「何を期待するのか」などを把握するため、対話を重視し取り組んでいきます。

**質**

特色ある学校づくりについては。

※きん かぎよくじょう

## 金科玉条はどこへ

～本格的な協議を開始～



ふか たい せい ぞう  
深 田 征 三

### 質

本市の最高規範として平成24年3月に制定し、同年10月1日に施行された「豊後大野市まちづくり基本条例」に基づく市民、行政、市議会が連携した協働によるまちづくりの具体的な取り組みの進捗状況は。

### 答

市長

平成24年に本条例が施行され、協働の取り組みについての協議を本格的に始めたところであり、「地域コミュニティ活性化会議」を設け、協働について協議をするともに、作

業部会では関係各課の横の連携を図りながら議論を進めていき、早急に本市の協働によるまちづくりの将来像を形にし、実行段階へと取り組んでいきたいと考えています。

中でも、様々な地域課題を一緒に考え、解決策を探る「地域担当職員制度」をさらに充実させ、全職員が地域担当となるような仕組みに変えていきたいと考えています。

また、地域にはそれぞれの課題があり、これらを解決するにはこれまでの用途を特定した補助金よりも、それぞれの地域で自由に使える交付金の方がより効果が高いと考え、そういった交付金の創設について、将来検討する必要があると考えます。

さらに、公民館を地域性のある話題を取り上げて学習する生涯学習の重要性と、自らが企画し、運営する弾力性のある自主公民館の必要性が求められており、公民館機能の充実を図ることにより、地域での協働によるまちづくりの中心的拠点となることを期待しています。

今後も協働によるまちづくりは、全課をあげて取り組む重要な課題の一つと位置付け、横の連携を図りながら進めていきます。

また、実行するのは行政、議会、そして市民の皆さまであり、本条例の制定の意義を多くの方に理解していただき、積極的にまちづくりに参加していただくようお願いいたします。



菅尾地域交流センター

※金科玉条＝最も大切に守らなければならない重要な法律、または規則。



こうじな ふみひろ  
神志那 文 寛

## 自然エネルギーを促進し、 原子力発電から撤退を

～太陽光発電事業を推進～

**質**

太陽光発電を行う目的は何か。

また、バイオマス発電や水力発電との比較検討は行ったか。

**答** 市長

バイオマス発電のエネルギー源はいくつかの種類があり、その選定は調達コストから発電量にも影響するため、最良のバイオマスと発電設備ならびに環境への影響を含め、慎重に検討しなければなりません。

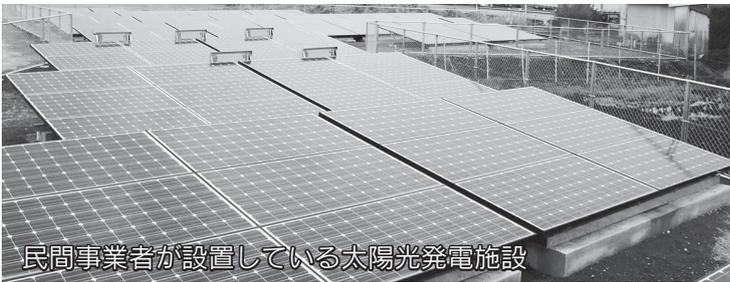
**答** 市長

総事業費約8億2千万円の返済を20年均等に年4100万円の返済とすれば、初年度から税込約3400万円の使用可能な自主財源が確保されます。

**質**

採算が取れるまで11年かかるといいますが、12年目以降しか利益が出ないということか。

水力発電は、自然的・地理的な条件や水利権など事前に解決すべき課題があり、時間を要します。一方、太陽光発電はエネルギー源が無尽であり、調達コストもかからず、異臭や廃棄物などの副産物も発生せず、広大な平坦な土地などがあれば設置可能です。遊休公有地の有効活用や自主財源の確保を図るため、太陽光発電事業の推進を行います。



民間事業者が設置している太陽光発電施設

## 生活保護基準の引き下げは、市民に どのような影響をもたらすのか

～多くの制度に影響が出る～

**質**

生活保護基準を引き下げると、保護を受けていない他の市民にも影響が出るのではないのか。

基準を引き下げないように、国に要請すべきではないか。

**答** 社会福祉課長

生活保護基準を引き下げた場合には、個人住民税の非課税限度額、保育料の免除、国民年金の免除対象者、就学援助、さらには最低賃金など多くの制度に影響が出ることが予想されます。今後の国の動向を注視しながら慎重に対応していきたいと考えています。

### 生活保護のしおり

生活保護とは、病気や障害の発生、老いや貧困など、いろいろな理由により貧困に陥った方々に、健康で文化的な生活を保障するための制度です。

また、このしおりに載った制度がご自身の生活に役立つように活用してください。



豊後大野市福祉事務所

## 「18億円の売電収入」 実質利益は20年間で5億6千万円

～リスクがないとは言い切れない～



はる かつ だ わ  
和 田 哲 治

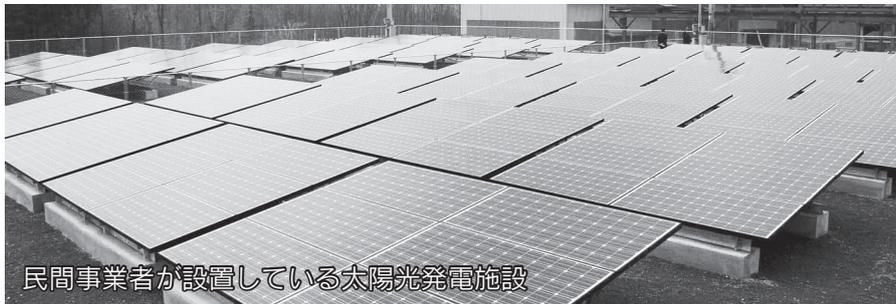
**質**

議会での十分な説明が不足していると思われる「自治体運営で発電所を建設」とする今回の計画。補助金なしの8億円全額市費を投入する「公設公営の電気発電事業」にリスクはないのか。

今日まで執行部内での議論は、どの部署でいかに検討されたのか。その具体的な説明を伺う。



候補地の旧大野公民館跡地



民間事業者が設置している太陽光発電施設

**答**  
市長

行政の行う事業で全くリスクがないとは言いきれませんが、少なくとも今回の太陽光発電事業は、国が制定した「再生エネ法」によ

る固定価格買取制度を利用した事業計画であり、導入するメリットは十分にあると考えています。

**質**

## 新生児誕生に「出産祝い金」を 少子化への歯止め対策を期待して

～継続性のある支援事業へ～

本市の少子化は、近隣他市と比較して、その傾向は著しい。その中で市長の英断

**答**  
まちづくり推進課長

により「幼児から中学生までの医療費無料化」が施行されているが、今一つの目玉となる「出産祝い金」の創設について、見解を伺う。

平成23年度の出生状況は、226人と減少傾向にあるところですが、年次別合計特殊出生率では、1・77と県下の市の中で4番目に高い数値となっています。

今回議員からのご提案は、厳しい財政状況でありますので一時的な祝い金を交付するのみの事業から、総合的に継続性のある支援事業へ軸足を移し、出産・子育て支援・少子化対策事業・低価格木造住宅の開発など、全事業の充実を図り、今後の定住促進にもつなげていきたいと考えています。

## 市民参加で開かれた議会を

1/29、30 議会報告会 (市役所正庁ホール)

**本** 市議会の議会報告会を自治会連合会や女性団体連絡協議会、そして商工会の各種団体の方々を対象に開催しました。

平成24年10月に施行された議会基本条例の趣旨に基づくもので、議会活動に市民が参加できる機会を確保することや、議会の活動状況を市民に報告することで、開かれた議会運営を積極的に推進するために実施したものです。

この報告会では、議会基本条例制定の意義や目的、内容について議員よりスライドを使い説明を行った後、幅広い分野において意見交換を行いました。

今後は、さらに多くの市民の方々とひざを交えた意見交換の場がもてるよう、議会内でも協議、調整を行っていくこととしています。



自治会連合会



女性団体連絡協議会



商工会

## 日々研修で目指す活性化

1/23 議員研修会 (市役所正庁ホール)

**大** 分県総務部審議監の島田勝則氏しまだかつのりに講師にお招きし、研修会を開催しました。

『地方分権と道州制』と題し講演が行われ、これまでの地方分権に関する流れや道州制に関する議論、最近の地方行財政を巡る情勢などの詳しい説明がありました。

今後も、市民皆さまの負託に応えられる議会を目指し、議会の活性化に取り組んでまいります。



## 各法人の取り組みに理解を

2/18 意見交換会

**産** 業建設常任委員会と市集落営農法人との意見交換会が開催され、各集落営農法人の組合長や県、市、農協など関係者33名が出席しました。

集落営農法人連絡協議会から組織の概要説明があり、その後、①農地の有効活用と鳥獣被害対策、②組織の後継者対策、③今後の集落営農の推進をテーマに意見交換が行われ、集落営農法人を取り巻く多くの課題や対策などについて活発な意見が出されました。



# 平成24年度 行政視察の受入実績

当市議会では、他の自治体議会の行政視察を積極的に受け入れています。

本年度の受入実績は、16件106名となっています。





委員長 小野 泰 秀



副委員長 神志那 文 寛



委員 佐藤 徳 宣

私ども議会広報編集特別委員会は、委員6名の構成により、議会だより『声のかけ橋』を発行してまいりましたが、現体制での編集は今号をもって最後となります。「読んでいただけるとの議会だより」を念頭にわかりやすく、読みやすい紙面づくりに取り組んでまいりました。果たして読者の皆さまの期待に添うことができたかどうかは分かりませんが、これまでのご愛読に心より感謝申し上げます。

市民の皆さまに紙でお届けする『声のかけ橋』は、まずもって市議会に興味をもっていたいただくのが第一の役割との思いで、見やすい、分かりやすい誌面づくりに取り組んでまいりました。

ケーブルテレビでの一般質問の放送が定着してきた中で、広報誌の特性を生かした誌面づくりが求められているものと思います。

2年間のご愛読、誠にありがとうございました。

議員になって初めての広報委員を2年間経験させていただき、大変勉強になりました。特に、議員の一般質問の校正には気をつかい、初めの頃は気付かなかつたが、それぞれ議員には癖があつて面白いと思えました。

また、市民の皆さまに読みやすい紙面づくりを常に心掛けて取り組んでまいりました。

他の委員は広報経験者で、いろいろな面でご指導いただき心から感謝申し上げます。

## 2年を振り返って 広報委員を務めた6名の方から



委員 佐藤 辰 己

委員を4年間務め、「分かりやすく、見やすく」をモットーに編集してまいりました。私自身にとつても、議員発言および執行部発言などについても再度確認、研さんすることができました。



委員 和田 哲 治

本誌の発行をもつて、私たち広報委員も任期が満了します。2年を振り返つての思いも、実は前期・後期と併せて4年間広報委員として在籍させていただき、様々の思い出を、こちらこそその気持ちと感謝でいっぱいです。議員も新米でスタートしながら、いきなり広報編集委員会へ先輩の一言で決まった始まりでしたが、今期発行18回の広報誌をご愛読していただきました市民の皆さまにお礼を申し上げます。



委員 沓掛 義 範

2期4年間、広報委員として議会広報誌の発行（第18号〜第35号）に携わつてまいりました。発行にあたっては、市民の皆さまが議員活動や一般質問、議会としての取り組みなど、より多くの活動が分かりやすく、読みやすい内容の構成に努めることで、私にとつても良い経験をさせていただきました。

これからも、市民の皆さまに親しまれる議会広報誌の発行を新しい広報委員さんに期待しています。

## 市や議会に対する 市民皆さまの思いを紹介



### 自然

ぼくの家付近には、自然がたくさんあります。森や畑や田んぼがあります。時々、イタチとかの動物も出てきます。

その中でも、1番多いと思うのは、木です。ぼくたちのまわりには、たくさんの木があり、そこにはよく鳥がとまっています。木はぼくたちの遊び場にもなっています。登ったりできます。だから、ぼくは、木を大切にしたいと思っています。

森は、木のトンネルなどができていて、気持ちがとても落ちつきます。そして、ぼくたちのいい遊び場になっています。つるなどで遊びます。

ぼくは、森がとても好きです。だから、森を大切にしていきたいです。

そのために、ごみひろいとかからしていきたいです。



三重東小学校 6年

ひらばやし りんたろう  
平林 凜太郎

### 安心できる町づくりを



千歳中学校 3年

ひろ すえ ゆう き  
廣末 侑己

私が通う千歳中学校は、全校生徒数が少ない小さな学校です。しかし、その分、学年を超えて誰とでも仲が良く、授業は温かい雰囲気が進められるなどの良い点がたくさん挙げられます。

私は、そんな千歳中学校が好きですし、誇りに思っています。

ただ、今この学校ならではの問題があります。それは、毎日の登下校が危険だということです。人数が少ないので、複数で登下校をするのが難しい、帰り道は暗くて何も見えないなどの事情があり、危ないと思います。また、最近不審者を見かけたという話をよく聞きます。

例えば、現在、豊後大野市では外灯を建てるなどの対策をお考えでしょうか。もしも対策がない場合は、ぜひ考えていただきたいです。

新庁舎の  
議場で

議会を傍聴してみませんか？

次回6月定例会は、6月中旬に開会予定です。

手続きは、受付にて住所と名前を書くだけです。 TEL 0974-22-1001  
お気軽に議会事務局にお尋ねください。 市内無料電話 9-22-1001

広報編集特別委員会  
委員長 小野 泰秀  
副委員長 神志那 文寛  
委員 佐藤 徳宣  
委員 佐藤 辰己  
委員 和田 哲治  
委員 沓掛 義範